

〔1〕 次の各問いに答えなさい。

- 問1 次の記述は、『中学校学習指導要領解説社会編（平成29年7月告示）』の「第3章 指導計画の作成と内容の取扱い 1 指導計画の作成上の配慮事項」の一部である。空欄 、 に当てはまるものの組合せとして最も適切なものを、後の①～⑥のうちから選びなさい。解答番号は 。

(1) 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の を図るようにすること。その際、分野の特質に応じた を働かせ、社会的事象の意味や意義などを考察し、概念などに関する知識を獲得したり、社会との関わりを意識した課題を追究したり解決したりする活動の充実を図ること。また、知識に偏り過ぎた指導にならないようにするため、基本的な事柄を厳選して指導内容を構成するとともに、各分野において、第2の内容の範囲や程度に十分配慮しつつ事柄を再構成するなどの工夫をして、基本的な内容が確実に身に付くよう指導すること。

- | | |
|---------------------|----------------|
| ① ア 多面的・多角的な考察 | イ 思考力、判断力、表現力等 |
| ② ア 多面的・多角的な考察 | イ 見方・考え方 |
| ③ ア 主体的・対話的で深い学びの実現 | イ 思考力、判断力、表現力等 |
| ④ ア 主体的・対話的で深い学びの実現 | イ 見方・考え方 |
| ⑤ ア 生きて働く「知識・技能」の習得 | イ 思考力、判断力、表現力等 |
| ⑥ ア 生きて働く「知識・技能」の習得 | イ 見方・考え方 |

- 問2 次の記述は、『中学校学習指導要領解説社会編（平成29年7月告示）』の「第1章 総説 2 社会科改訂の趣旨及び要点 (2) 改訂の要点 ④学習指導の改善充実等〔公民的分野〕」の一部である。空欄 に当てはまるものとして最も適切なものを、後の①～④のうちから選びなさい。解答番号は 。

内容のDの「(1) 世界平和と人類の福祉の増大」で、世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解できるようにした。その際、領土（領海、領空を含む。）と国家主権を関連させて取り扱ったり、国際連合における についても触れたりして、基本的な事項を理解できるようにした。

- ① 持続可能な開発のための取組
- ② 格差社会や貧困問題への取組
- ③ 戦争や民族紛争解決のための取組
- ④ 我が国の関わり

問3 次の記述は、『中学校学習指導要領解説社会編（平成 29 年 7 月告示）』の「第 2 章 社会科の目標及び内容 第 2 節 各分野の目標及び内容 2 歴史的分野の目標、内容及び内容の取扱い（1）目標」の一部である。空欄「エ」に当てはまるものとして最も適切なものを、後の①～④のうちから選びなさい。解答番号は「3」。

（2）歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて「エ」、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

- ① 他分野と関連付けたりする力
- ② 批判的に物事を捉えたりする力
- ③ 時代の流れを大観したりする力
- ④ 公正に選択・判断したりする力

問4 次の記述は、『中学校学習指導要領解説社会編（平成 29 年 7 月告示）』の「第 2 章 社会科の目標及び内容 第 2 節 各分野の目標及び内容 3 公民的分野の目標、内容及び内容の取扱い（2）内容」の一部である。空欄「オ」に当てはまるものとして最も適切なものを、後の①～④のうちから選びなさい。解答番号は「4」。

イの（ア）の民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現することについては、民主政治を推進するためには、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加が必要となること、また、国民の意思を国政や地方の政治に十分反映させることが必要であり、国民一人一人が政治に対する関心を高め、主権者であるという自覚を深め、主体的に政治に参画することについて多面的・多角的に考察、構想し、表現できるようにすることを意味している。例えば、世論を形成し、国民の意思を政治に反映させるに当たっては、選挙、住民運動、政党の役割やマス・コミュニケーション、オの働きが大きいこと、そして、言論、出版その他の表現の自由の保障や主権者としての良識ある主体的な判断力の育成が民主政治にとって大切であることを、国民の政治参加と関連付けて多面的・多角的に考察、構想し、表現できるようにするなどの工夫が大切である。

- ① メディアリテラシー
- ② ソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS)
- ③ 情報モラル
- ④ 主権者教育

問5 次のア～エは、ヨーロッパ州の工業に関する記述である。その内容の正誤の組合せとして最も適切なものを、後の①～⑥のうちから選びなさい。解答番号は 10。

- ア 第二次世界大戦後にこの州の高度経済成長を支えたのは、ルール・ザール炭田、北フランス炭田、シロンスク鉱山を結んだ地域で、「重工業の三角地帯」と呼ばれていた。
- イ 1970年代の二度にわたる石油危機によって、石油資源や石油エネルギーを大量消費する素材型産業から加工組立型産業へと大きく変化した。
- ウ EU統合の進展により工業の多極化が進み、中小企業や職人による伝統工芸品を中心として国際競争力のある繊維・革製品など特色をもつ、「第3のイタリア」と呼ばれる地域が注目されてきた。
- エ 2004年のEU拡大以降、ポーランドやハンガリーでは、電気通信産業や自動車・機械など製造業の分野で、市場を求めて日本などの域外企業が進出した。

- | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|
| ① | ア — 正 | イ — 誤 | ウ — 正 | エ — 誤 |
| ② | ア — 誤 | イ — 正 | ウ — 正 | エ — 正 |
| ③ | ア — 誤 | イ — 正 | ウ — 誤 | エ — 正 |
| ④ | ア — 正 | イ — 誤 | ウ — 誤 | エ — 誤 |
| ⑤ | ア — 正 | イ — 誤 | ウ — 誤 | エ — 正 |
| ⑥ | ア — 誤 | イ — 正 | ウ — 正 | エ — 誤 |

問6 日本の司法制度に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから選びなさい。解答番号は 26。

- ① 特許権や商標権などに関する訴訟について専門的に扱う知的財産高等裁判所が、2005年に東京高等裁判所の特別支部として設置された。
- ② 検察官が不起訴処分にした事件の適否を一般市民が審査する被害者参加制度が設けられている。
- ③ 裁判員制度による裁判は、最高裁判所や下級裁判所などすべての裁判所で行われる。
- ④ 最高裁判所の裁判官には、参議院議員選挙の際に行われる国民審査の制度が設けられている。

問7 欧州連合（EU）と北大西洋条約機構（NATO）の両方に加盟している国として適切ではないものを、次の①～⑤のうちから選びなさい。解答番号は 27。

- ① デンマーク
- ② オランダ
- ③ スペイン
- ④ アイルランド
- ⑤ チェコ

問8 次のア～ウは、国際政治に関する記述である。その内容の正誤の組合せとして最も適切なものを、後の①～⑥のうちから選びなさい。解答番号は 28。

- ア 自然法学者のボーダンが『戦争と平和の法』をあらわし、国際社会において平和な秩序を樹立することをめざす国際法の基礎をきずいた。
- イ 国際刑事裁判所は国際連盟の常設国際司法裁判所を前身とし、1945年に国際連合の主要機関の一つとして設立され、国家だけが当事者となることができる。裁判の判決は両当事国の合意を必要とする。
- ウ ソビエト連邦では、1985年にゴルバチョフが政権を握ると「新思考外交」が展開されるようになりアメリカ合衆国との関係が急速に改善され、1989年のマルタ会談で米ソ両国の首脳は冷戦終結を宣言した。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | アー正 | イー正 | ウー誤 |
| ② | アー正 | イー誤 | ウー正 |
| ③ | アー正 | イー誤 | ウー誤 |
| ④ | アー誤 | イー正 | ウー正 |
| ⑤ | アー誤 | イー正 | ウー誤 |
| ⑥ | アー誤 | イー誤 | ウー正 |

〔9〕 次の各問いに答えなさい。

問1 次のア～オは、紀元前3世紀から5世紀までの地中海世界で起こった出来事に関する記述である。これらの出来事を年代の古い順に並べたものとして最も適切なものを、後の①～⑥のうちから選びなさい。解答番号は 46。

ア テオドシウス帝の死後、帝国の東西分裂が固定化する中で、西ローマ帝国はゲルマン人傭兵隊長オドアケルによって皇帝が廃位させられ、滅亡した。

イ ホルテンシウス法では、平民たちの民会である平民会の決議が貴族をも拘束する国法となることが認められ、法のうえで平等となった。

ウ オクタウィアヌスは、元老院からアウグストゥス（尊厳者）の称号を授与され、共和政の形式を尊重し、市民の中の第一人者（プリンケプス）と自称した。

エ ローマは、西地中海域の覇権をめぐってフェニキア人の植民市カルタゴと対立し、ポエニ戦争が起こった。

オ コンスタンティヌス帝はミラノ勅令を発してキリスト教を公認し、教会組織を帝国の統治機構に組み込んで皇帝権の強化をはかった。

- ① エ → オ → ウ → イ → ア
- ② ア → イ → エ → ウ → オ
- ③ エ → ア → オ → ウ → イ
- ④ イ → ウ → ア → オ → エ
- ⑤ ア → オ → イ → エ → ウ
- ⑥ イ → エ → ウ → オ → ア

問4 次の記述は、第一次世界大戦後の欧米諸国に関するものである。この記述に関係し、中心的な役割を果たしたフランス外相とアメリカ国務長官の組合せとして最も適切なものを、後の①～⑥のうちから選びなさい。解答番号は 49。

1928年に不戦条約が15か国（のちに63か国）によって調印され、国際紛争解決の手段として戦争に訴えないことが誓われた。

- | | | |
|-----------|---|---------|
| ① エーベルト | — | マクドナルド |
| ② ブリアン | — | ケロッグ |
| ③ シュトレゼマン | — | ケロッグ |
| ④ ケロッグ | — | マクドナルド |
| ⑤ エーベルト | — | ブリアン |
| ⑥ エーベルト | — | シュトレゼマン |

問5 次のア～エは、第二次世界大戦後の世界に関する記述である。この内容の正誤の組合せとして最も適切なものを、後の①～⑥のうちから選びなさい。解答番号は 50。

ア キューバでは、カストロによってバティスタ親米政権が倒され、社会主義国家建設に向かった。

イ ティトの率いる抵抗運動によってナチスからの自力解放に成功したチェコスロバキアは、コミンフォルムから除名された。

ウ アメリカ大統領トルーマンは、内戦状態にあったトルコと、海峡問題でソビエト連邦と対立していたギリシャに軍事援助を与えることを宣言した。

エ カンボジアでは、ポル・ポトを首相とする政府が農業中心の閉鎖的な社会主義を主軸にすえ、反対派を弾圧した。

- | | | | |
|-------|-----|-----|-----|
| ① アー正 | イー誤 | ウー誤 | エー正 |
| ② アー正 | イー正 | ウー誤 | エー誤 |
| ③ アー正 | イー誤 | ウー正 | エー誤 |
| ④ アー誤 | イー正 | ウー誤 | エー正 |
| ⑤ アー誤 | イー正 | ウー正 | エー誤 |
| ⑥ アー誤 | イー誤 | ウー正 | エー正 |